

# 平成31年度 【教科シラバス表】

教科名(家庭科) 科目名(家庭基礎) (2)単位 (1)学年 履修規定(必修)

担当者(亀山省美)

## 1. 教科書、副教材

教科書	新家庭基礎21(実教出版)
副教材	生活学navi(実教出版)

## 2. 科目の達成目標

<p>○生活全般について基本的な知識・技術を習得し、実習や体験学習を通して自分の生活の充実、向上を図る能力と実践的な態度を育てる。</p> <p>○生活に関わる社会の問題にも広く目を向ける姿勢を養う。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 3. 学習の計画

		進行計画	授業概要	考查範囲	時間(予定)
前期	4月	導入. なぜ家庭科を学ぶか  1編 自立して生きる 1章 「自立する」とは? ・青年期の自立 ・人生と家族  2章 楽しく安全に食べる ・栄養と食品と安全性 ・調理実習  5章 消費社会を生きる ・契約と消費者信用 問題商法		第1回	10
	5月				
	6月			第2回	10
	7月				
	8月			第3回	14
	9月				
後期	10月	3章 選んで着る ・衣生活 ・被服製作実習  2編 支えあって生きる 2章 子どもと生きる ・乳幼児の発達と保育 ・子どもの権利と福祉		第4回	14
	11月				
	12月			第5回	22
	1月				
	2月				
	3月				
評価の観点・方法	各单元ごと、授業時間内で確認テストなどを行い、プリント(ノート)や提出物などを合わせて評価する				
学習への注意・助言	・欠席はしない、授業中よく聞き、しっかりとプリント(ノート)をとる。 ・実習は手順を正確に覚えて向上心を持って臨む。 ・生活に関わる情報や知識に目を向け、自分の考えを文章表現できるように心がける。				